

第13回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 次第

日時：令和6年3月28日（木）10時30分～12時

場所：米原市役所本庁舎1階コンベンションホール

1 開会

2 報告

2023年度近江鉄道株式会社の経営状況について

資料1

3 議事

(1) 令和5年度近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績
および協議会事業実績・決算見込みについて

資料2～4

(2) 運営改善期間中の利用促進等の取組について

資料5

(3) 令和6年度近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画
および協議会事業計画（案）・予算（案）について

資料6～8

(4) 一般社団法人近江鉄道線管理機構の令和6年度事業計画および
予算について

資料9～10

(5) 近江鉄道株式会社における2024年度鉄道事業の取組について

資料11

4 閉会

第13回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 出席者名簿

【敬称略】

	所属・団体名等	氏名
委員	滋賀県知事（会長）	三日月 大造
	東近江市長（副会長）	小椋 正清
	彦根市長	和田 裕行
	近江八幡市長	小西 理
	甲賀市建設部長	樋口 泰司
	米原市長	平尾 道雄
	日野町長	堀江 和博
	愛荘町長	有村 国知
	豊郷町長	伊藤 定勉
	甲良町長	寺本 純二
	多賀町長	久保 久良
	近江鉄道株式会社代表取締役社長（副会長）	飯田 則昭
	一般社団法人近江鉄道線管理機構代表理事	南川 喜代和
	信楽高原鐵道株式会社専務取締役業務部長	山本 和良
	西日本旅客鐵道株式会社京滋支社長	財 剛啓
	一般社団法人滋賀県バス協会専務理事	野村 義明
	一般社団法人滋賀県タクシー協会専務理事	松尾 武文
	滋賀県警察本部交通部交通企画課課長補佐	黒川 昭登
	滋賀県教育委員会高校教育課主幹	富永 幸
	滋賀県PTA連絡協議会会長	山添 友美
	滋賀県民生委員児童委員協議会連合会理事	町田 勉
	びわこ学院大学教育福祉学部教授	逢 軍
	一般財団法人滋賀県老人クラブ連合会理事	西澤 基治
	滋賀県地域女性団体連合会副会長	山本 身江子
	一般社団法人グローバル交流推進機構理事長	土井 勉
	関西大学経済学部教授	宇都宮 浄人
	国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局長	小山 晋吾
	一般財団法人地域公共交通総合研究所専務理事	町田 敏章
	滋賀県市町社会福祉協議会会長会副会長	大塚 ふさ
	公益社団法人びわこビズターズビューロー専務理事	西川 直治
滋賀県商工会議所連合会理事	二橋 省之	
オブザーバー	国土交通省近畿運輸局交通政策部長	小野 協子
	国土交通省近畿運輸局鉄道部長	道久 聡

第13回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 席次表

令和6年3月28日(木)10:30～
米原市役所本庁舎1階コンベンションホール

事務局										【敬称略】
近江八幡市長 小西 理	彦根市長 和田 裕行	東近江市市長 小椋 正清	滋賀県知事 三日月 大造	議長席	近江鉄道株式会社 飯田 則昭	近江鉄道線管理機構 南川 喜代和	信楽高原鉄道株式会社 山本 和良	西日本旅客鉄道株式会社 財 剛啓		出入り口
随 行	甲賀市建設部長 樋口 泰司								滋賀県バス協会 野村 義明	出入り口
	米原市長 平尾 道雄								滋賀県タクシー協会 松尾 武文	
	日野町長 堀江 和博								グローバル交流推進機構 土井 勉	
	愛荘町長 有村 国知								関西大学経済学部 宇都宮 浄人	
	豊郷町長 伊藤 定勉								地域公共交通総合研究所 町田 敬章	
	甲良町長 寺本 純二								滋賀県市町社会福祉協議会会長会 大塚 ふさ	
	多賀町長 久保 久良								滋賀県県商工会議所連合会 二橋 省之	
	びわこビクターズビューロー 西川 直治								滋賀県地域女性団体連合会 山本 身江子	
国土交通省近畿運輸局交通政策部 小野 協子	国土交通省近畿運輸局鉄道部 道久 聡	国土交通省滋賀運輸支局 小山 晋吾	滋賀県警察本部 黒川 昭登	滋賀県教育委員会 富永 幸	滋賀県PTA連絡協議会 山添 友美	滋賀県民生委員児童委員協議会連合会 町田 勉	びわこ学院大学教育福祉学部 達 軍	滋賀県老人クラブ連合会 西澤 基治	出入り口	

記者席

2023年度第3四半期累計決算について

1. 決算書について（2023年4月1日～2023年12月31日）

科 目	2023年度実績	2022年度実績	増減	
営業収益	7,011百万円	6,329百万円	+682百万円	+11%
うち鉄道事業	763百万円	711百万円	+52百万円	+7%
営業損益	338百万円	141百万円	+197百万円	-
うち鉄道事業	△ 312百万円	△ 336百万円	+24百万円	-
経常損益	395百万円	192百万円	+203百万円	-
税引前当期純損益	414百万円	143百万円	+271百万円	-
当期純損益	290百万円	99百万円	+191百万円	-

百万円未満を四捨五入

- ※ 本年度（2023年度）の鉄道事業の営業収益は前年比より増収（前年比+52百万円）したものの、需要喚起等に対する人件費および燃料高騰により動力費が増加したため、営業損益は前年比より24百万円改善しました。
- ※ 2020年度に実施した上下分離への移行合意に伴う鉄道事業資産の減損損失に伴い、それ以降取得した資産についても減損処理（特別損失）を行っており基本減価償却費は発生していません。

2. 輸送実績について（2023年4月1日～2024年2月29日）

種 別	2023年度実績	2022年度 増減比	2019年度 増減比
通勤定期	1,385,579人	+6%	+1%
通学定期	1,514,502人	+2%	△5%
定期計	2,900,081人	+4%	△2%
定期外	1,352,238人	+12%	△9%
合 計	4,252,319人	+6%	△5%

基本方針1 近江鉄道線を再生・活性化する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体	
①	安全運行を確保するための施設・設備の維持・整備	鉄道施設・設備の整備	●レールの重軌条化 ●PCマクラギ化 ●道床更換 ●橋梁改修 など	近江鉄道(株) (国、県、沿線市町が補助)
②	上下分離方式による運営体制への確実な移行	上下分離移行準備	上下間における業務分担、資産譲渡契約の締結	近江鉄道(株)、(一社)近江鉄道線管理機構
	上下分離にあわせた近江鉄道線ブランディング事業	上下分離を契機に近江鉄道線の新たなブランディングを行うため、ロゴマーク、ブランドメッセージを作成	法定協	
③	鉄道事業再構築実施計画の策定	鉄道事業再構築実施計画の策定	鉄道事業再構築実施計画の認定について令和6年2月に国に申請	近江鉄道(株)、近江鉄道線管理機構、県・沿線市町
④	通学定期券の購入促進	定期券購入補助	近江鉄道線、路線バスの通学定期券の一定の金額を超えた分を補助 (R6.2末現在、442件補助)	東近江市
			中学生以上の近江鉄道線、路線バス(角能線)の通学定期券購入金額の20%を補助する。(R6.2末現在、126件補助)	愛荘町
⑤	通勤・通学における公共交通利用の促進	沿線企業への訪問	通勤事情についての個別意見交換、イベント案内等を実施(41事業所)	近江鉄道(株)、活性化分科会
		近江鉄道沿線企業意見交換会	近江鉄道の通勤利用における課題等について意見交換を実施(2/2)	法定協
		通学定期券の一括販売	9校で実施	近江鉄道(株)
		通学定期券利用喚起	学校説明会において、通学定期券の利用を喚起(実績:3校、1,200人)	近江鉄道(株)
		通学アンケートの実施	公共交通を利用した通学の仕組み作りの検討材料とするため、沿線の中学校、高校に通う生徒の保護者にアンケート調査を実施	法定協

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑥ 利便性の向上	案内用翻訳機「ポケットク」の導入	インバウンド、外国人労働者等への案内ツールとして、3駅で導入	近江鉄道(株)
⑦ 快適性の向上	車内装飾電車の運行	七夕、ハロウィン、クリスマス、ひなまつりと季節ごとに車内装飾を施して運行	近江鉄道(株)
⑧ 割引乗車券・企画乗車券の導入	近江鉄道全線乗車キャンペーン	令和5年9月15日から11月5日までの土日祝に、近江鉄道全線をワンコイン（大人500円、子ども100円）で乗り放題できる企画切符を委託発行し利用促進を図る。 （大人23,751枚、小人1,751枚販売）	東近江市
	近江ナソトキ鉄道 第1弾・第2弾再発売	2021・22年度発売の企画商品をリバイバル発売	近江鉄道(株)
	びわこジャズ東近江用特別デザインの1デスマイルチケットを作成・販売	4/29、30開催のびわこジャズ東近江用特別デザインの1デスマイルチケットを作成・販売（大人1,624枚、子ども49枚販売）	近江鉄道(株)
	ガチャコンまつり500円フリーきっぷの発売	6/24のガチャコンまつりに合わせて販売（1,508枚販売 ※子どもは無料）	近江鉄道(株)
	夏休み子ども10円1日フリーきっぷの発売	7/14～9/3の間、子どもは10円で乗り放題のチケットを販売（3,297枚販売。同期間のおとな1デスマイルチケットは対前年135%）	近江鉄道(株)
	シルバーパス	事前申込の会員証スタイルのパスで、会員証掲示で1乗車100円で乗車可（R6.2月末現在、申込数5,298名。利用実績21,186名）	近江鉄道(株)
	年末年始1デスマイルチケット臨時販売	2,516枚販売（前年比123%）	近江鉄道(株)
⑩ 駅周辺の駐車場・駐輪場の整備	パーク＆ライド	市辺駅徒歩5分にある公有地を活用したパーク＆ライド事業を実施（延べ契約者数17人）	東近江市

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑩ 駐輪場・駐車場の整備	駐輪場防犯カメラ移設	日野駅の駐輪場に設置されている防犯カメラをより視認性が良いものとするために移設予定 (R6.3)	日野町
	日野駅放置自転車撤去作業	日野駅に放置されている自転車を確認し撤去	日野町
⑪ 駅設備等の整備	駅トイレ改築工事	新八日市駅の公衆トイレを新たに整備	東近江市
		五箇荘駅の和式トイレを洋式トイレに改修	東近江市
	発車時刻案内表示器更新	八日市駅の発車時刻案内表示器を更新	近江鉄道株
	待合環境の整備	官学連携プロジェクトとして、滋賀県立大学多賀木匠塾と共同で滋賀県産材を活用したベンチ等を13駅に設置。	法定協

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

基本方針2 近江鉄道線の二次交通を充実する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑫ 二次交通ネットワークの維持確保・改善	コミュニティバス等の運行	近江鉄道線の各駅に接続する路線バス・コミュニティバス・デマンド型交通等の維持・確保	県、全市町
	アクセス改善事業	沿線を3地域に分け、各路線の近江鉄道線へのアクセス改善を検討	活性化分科会
⑬ 沿線市町・圏域における地域公共交通計画の策定・実施	甲賀市地域公共交通計画策定	近江鉄道線も含め、市の地域公共交通網の目指す姿を示したマスタープランとなる計画を策定（～R10年度まで） 計画に基づき、コミュニティバス等の運行や時刻表の作成等を実施	甲賀市地域公共交通活性化協議会、甲賀市
	湖東圏域公共交通活性化協議会事業	湖東圏域地域公共交通網形成計画に基づき、路線バスの実証運行や愛のりタクシーの運行、アンケートの実施、地域公共交通計画の策定等を実施	湖東圏域公共交通活性化協議会（彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町）
	東近江市地域公共交通計画の実施	東近江市地域公共交通計画に基づき、待合環境等の改善、駅トイレ改修、交通環境学習等を実施	東近江市
	近江八幡市地域公共交通計画の実施	近江八幡市域地域公共交通計画に基づき、市民バスを補完する地域密着型の移動手段確保に向けたモデル事業の実施	近江八幡市
	米原市地域公共交通計画の策定	持続可能な地域公共交通ネットワークの構築を目指し、地域公共交通計画を新たに策定	米原市
	日野町地域公共交通計画の策定	日野町における公共交通のマスタープランである地域公共交通計画を策定	日野町

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

基本方針3 近江鉄道沿線の街づくりを進め、地域を活性化させる

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑯ 駅周辺のにぎわい創出	おうみマルシェ 近江鉄道×豊郷町	近江鉄道、沿線市町の魅力発信を目的に、親子で楽しめるイベント等を豊郷町において初開催（9/16 403名来場）	近江鉄道(株)
	ガチャ・コン音楽祭	ガチャコンを舞台とする音楽祭を開催（9/18）	近江鉄道(株)
	地域協働型イベント 「ガチャフェス」開催	地域団体49団体と連携し、10/14に1日100円で近江鉄道線が乗り放題となるイベントを開催（鉄道利用約2万人）	近江鉄道(株)
⑰ 積極的な情報発信	ガチャもり通信の発行	近江鉄道や沿線地域に関わる話題についてお知らせする広報紙の発行（4回）	法定協
	メディア等の積極活用	・インターネット、SNS活用による情報発信等 ・話題性のあるプレスイベントの開催等	近江鉄道(株)
	沿線PR動画の制作	沿線PR動画を住民と共同で制作・公開（8/18～10/5 32回）	近江鉄道(株)
	公式Twitterでの情報発信	投稿797回、フォロワー16,490名	近江鉄道(株)
	FMラジオでの冠番組の放送	地域FM放送でのみらいファクトリー冠番組の放送（12回）	近江鉄道(株)
	産経新聞での連載記事	「近江鉄道三十三駅巡り」を概ね隔週月曜日連載（19回）	近江鉄道(株)
	「がちゃれば」発行	安全性向上の取り組みを周知するため、四半期ごとに発行	近江鉄道(株)
	駅から20分圏内の観光ガイド Yorimichi発行	沿線ガイドブックを作成し、各駅、協賛店舗等に設置	近江鉄道(株)

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体	
⑰	積極的な情報発信 各種イベントの実施・展開	沿線10市町PRヘッドマークの 掲出	上下分離先行イベントとして、沿線10市町の観光地をデザインしたヘッドマークを2/17から掲出	近江鉄道(株)
⑱	各種イベントの実施・展開	近江ナゾトキ鉄道「おぼけ列車からの脱出」	7/15～8/13の6回、588名	近江鉄道(株)
		まいばらノリ乗りフェス2023	米原東口広場を会場に乗り物をテーマとしたイベントを開催 (R5.10)	まいばらノリ乗りフェス実行委員会
		とよさとひなめぐり	2、3月に町内の観光施設5か所にひな人形を設置し、町内周遊イベントを開催	豊郷観光協会
		多賀ふるさと楽市	多賀大社前駅から多賀大社までの参道を中心に飲食・物産等の模擬店の出店、文化等の発表を行った。(10/14、来場者数：約2500人)	多賀ふるさと楽市実行委員会
		近江鉄道線活性化交流会	沿線地域で近江鉄道の活性化に取り組む団体同士の交流会の開催	法定協
		近江の地酒電車の運行	1/27～3/3、全14運行 903名利用	近江鉄道(株)
		ガチャコンまつり	ガチャコンまつりの開催 (6/24 1,943名来場)	近江鉄道(株)、沿線自治体、地域団体
		びわこジャズ東近江ジャズトレインの運行	びわこジャズ東近江において、近江鉄道車内をステージとしたジャズトレインを運行(4/29、30)	びわこジャズ東近江実行委員会
		時刻表配布	沿線地域への時刻表戸別配布 (106,400枚)	近江鉄道(株)
	立ち飲み鉄バルin高宮駅	8/18、8/24に高宮駅において立ち飲みバルを開催 (197杯販売)	近江鉄道(株)	

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑬ 自転車を活用した観光の促進	レンタサイクル事業	レンタサイクルの貸し出し	湖東圏域、多賀町
	レンタサイクル事業	レンタサイクルの貸し出し	米原市、(特非)五環生活
	自然観光促進事業	米原駅を玄関口とした広域周遊やピワイチ、ピワイチプラスの推進	米原市
	三輪自転車利用促進と生活圏の活性化	地域の施設に三輪自転車を設置し、地域内の観光促進を図るとともに、高齢者の移動支援として実施（R5.11.25～）	愛荘町
	サイクリートレインの有効活用	HPに社員おすすめサイクリングコース紹介「ガチャRIDE」ページ設置 Youtube公式チャンネルにPR動画を公開	近江鉄道(株)

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

基本方針4 関係者が連携・協働して地域公共交通の利用を促進する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑳ 交通環境学習、乗り方教室、出前講座等の実施	交通環境学習	公共交通について、座学あるいは利用方法等の実地で学習	県、市町、バス事業者など
	小学生体験学習支援	小学生の公共交通を利用した体験学習に対する支援（11件補助）	びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会
㉑ 沿線地域住民や利用者との意見交換	近江鉄道みらいファクトリータウンミーティング	2/28にパートナーズクラブ協賛店14店舗と近江鉄道社員による意見交換会を開催	近江鉄道(株)
㉒ 近江鉄道パートナーズクラブの拡大	会員募集	一般会員(無料)、特別会員(おとな2,000円/年、こども1,000円/年) 2月末現在、一般 212名、特別 203名 (対前年127%)	近江鉄道(株)
	特別会員ゲリラ無料デー	9/23、12/10に特別会員に対し、無料を実施 (111名)	近江鉄道(株)
	特別会員限定「電車清掃体験イベント」開催	特別会員限定で8/12に「電車清掃体験イベント」開催 10名参加(定員15)	近江鉄道(株)
㉓ 関連グッズの企画・販売	グッズ制作、販売	コラボを中心とした新規商品の開発（3商品）	近江鉄道(株)
㉔ ふるさと納税制度等の活用	ガバメントクラウドファンディング	行政だけでなく、多くの人々と共に支えていくことを目的にガバメントクラウドファンディングを実施。 (10/2～12/31)75人：寄付額7,502千円	東近江市
㉕ 地域の特色を活かした魅力あふれる駅づくり	カフェ運営等	日野駅観光案内交流施設「なないろ」でのカフェ運営と日野駅の清掃活動、ライトアップコンサート等	(一社)こうけん舎、内池クリーンクラブ、(公財)日野町文化振興事業団
	ボランティア駅長任命および副駅名称の導入拡大	「つなぐ駅長」の活動および副駅名称の導入拡大	近江鉄道(株)

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
②⑤ 地域の特色を活かした魅力あふれる駅づくり	貴生川駅の「ほっこり掲示板」活動	貴生川駅の「ほっこり掲示板」を概ね月1回更新	近江鉄道(株)
	利用者の少ない駅の活性化	・河辺の森駅においてクリアファイル製手作り風車設置(9/25～12/4) ・朝日野駅において駅長がちゃこんの案山子設置(10/10～)	近江鉄道みらいファクトリー
	駅の魅力向上	高宮駅にプランターのヒマワリの植え付けから種取りを実施(33鉢、約100本)	近江鉄道(株)
	階段アートの設置	彦根駅の階段に彦根東高校生のアートを設置	近江鉄道みらいファクトリーおよび彦根東高校グローバルサイエンス部
	駅ギャラリー作品展	愛知川駅コミュニティハウス「るーぶる愛知川」にて1ヶ月ごとに著名人の多彩な作品を展示	(一社)愛荘町観光協会
	もんぜん市	多賀大社前駅において、地元農家が生産した野菜を販売(週3回)	もんぜん市運営協議会
	えきなかライブ	多賀大社前駅において、音楽イベントの開催および軽食を提供(4/29)	えきなかライブ実行委員会
②⑥ 沿線地域や学校等と連携した駅周辺の美化活動や駅の保存活動	駅周辺の美化活動	日野駅舎やホーム、周辺の美化作業を実施(7月、12月)	(一社)こうけん舎(内池クリーン倶楽部、地元ボランティア等)
		新八日市駅舎および自転車駐車場の清掃活動(9/2、3/23)	八日市清水総自治会
		京セラ前～朝日野各駅清掃活動(6月、11月)	東近江市青少年育成市民会議蒲生支部
		水口城南駅清掃活動(3/5)	一期の会
	花壇の整備	愛知川駅前花壇の整備	いち市ボランティアの会

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑳ 他地域鉄道との連携	他社との広告バナー	相互に広告を掲載（7件）	近江鉄道(株)
	ガチャコンまつりでの他社ブースの設置	6/24開催のガチャコンまつりにおいて他社7社がブースを設置し、グッズを販売	近江鉄道(株) 伊豆箱根鉄道(株)、西武鉄道(株)ほか
	駅祭テイング2023への出展	10/15に開催された関西鉄道協会主催のイベントへの出展	近江鉄道(株)
	翔んで埼玉公開記念スタンプラリー	西武鉄道との共同企画で実施（11/22～1/31）	近江鉄道(株)

基本方針5 ICT等の活用により多様なニーズに対応する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
㉑ 人の移動実態等の定量的な把握・分析	顧客満足度調査	近江鉄道定期券利用者を対象に、利便性や快適性についてのアンケート調査を行い、前年度調査との比較分析を行う。	近江鉄道(株)

令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 事業実績

1 会議の開催

区分	月日	内容等
協議会	R5. 10. 24 [第12回]	【報告】 ・ 2023年度近江鉄道株式会社の経営状況 ・ 近江鉄道グループにぎわいづくりDAYガチャフェスの開催結果 ・ 近江鉄道線活性化分科会の取組状況について 【議事】 ・ 鉄道事業再構築実施計画の概要
	R6. 3. 28 [第13回]	【報告】 ・ 2023年度近江鉄道株式会社の経営状況 【議事】 ・ 令和5年度事業報告および決算見込み ・ 令和6年度事業計画（案）および予算（案）
幹事会	R5. 10. 2 R6. 3. 21	・ 10/24協議会における協議内容等 ・ 3/28協議会における協議内容等
担当課長 会議	R5. 4. 21	「近江鉄道沿線地域公共交通計画」の推進に係る協議・調整等
近江鉄道 線活性化 分科会	R5. 5. 24 R5. 7. 3 R5. 8. 25 R5. 9. 25 R5. 10. 16 R5. 11. 30 R6. 1. 11 R6. 2. 22	近江鉄道線の活性化・利用促進等に係る協議・調整等
近江鉄道 線再構築 分科会	R5. 5. 31 R5. 7. 6 R5. 8. 21 R5. 10. 2 R5. 11. 10 R5. 12. 25 R6. 1. 29	近江鉄道線の上下分離に向けた協議・調整等

2 近江鉄道（株）の鉄道施設・設備の整備および修繕への補助

近江鉄道線の輸送の安全を確保するため、近江鉄道株式会社が実施する設備投資、修繕等に対し支援を行った。

（単位：千円）

	事業内容	事業費	負担内訳		
			国	自治体	近江鉄道(株)
施設整備事業	橋梁補修、レール重軌条化、 PC枕木化、分岐器更新等	487,982	77,662	410,320	
維持修繕事業	全般検査、重要部検査等	242,451	11,130	230,062	1,259
	計	730,433	88,792	640,382	

※金額は見込です。

3 鉄道事業再構築実施計画の作成

近江鉄道線再構築分科会で検討を重ねた鉄道事業再構築実施計画（案）について10月24日の本協議会で協議し、国との調整を経て、令和6年2月に同計画の認定を国に申請。

4 近江鉄道線ブランディング事業

近江鉄道線の新たな経営形態（上下分離体制）への移行を契機として、近江鉄道線に関するイメージを好転させるため、ブランドメッセージとロゴを制作。



乗ってみたい！をつくる。

5 駅待合環境の整備

滋賀県産材を活用した駅待合環境整備の取組として、近江鉄道13駅にベンチ等を設置。この取組は官学連携プロジェクトとして、滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科の学生を中心に構成される多賀木匠塾と共同で制作を進めた。



6 近江鉄道線活性化に取り組むみなさんの交流会

11月18日（土）に近江鉄道線の活性化に取り組む方々が参加し、第1部では、10月に開催された「ガチャフェス」に参加してみた感想や近江鉄道線活性化のための活動報告、第2部では「ガチャフェスから広がる地域のにぎわい」をテーマに意見交換を実施。

第1部では、参加者視点でのガチャフェスの改善点として、「各駅にツアーガイドがいると盛り上がるかも」、「子ども向けの企画を増やしてほしい」などの意見があり、第2部では、運営者視点での改善点として、「主会場と各地域との連絡手段を用意しておけばよかった」など、来年度の実施の参考になる有意義な意見交換となった。

7 近江鉄道沿線企業意見交換会

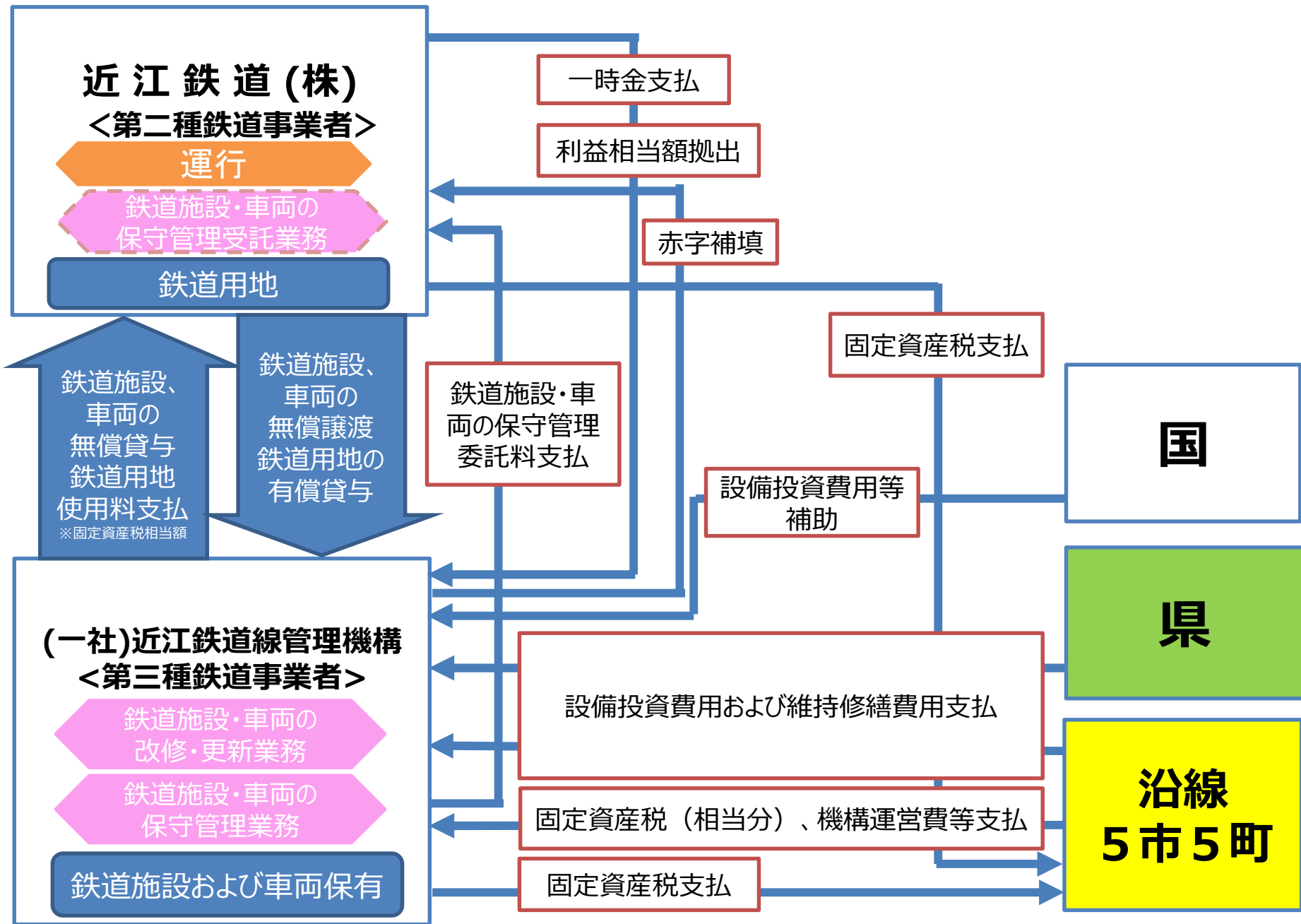
2月2日（金）に近江鉄道沿線の企業（13社）、近江鉄道社員、自治体職員による公共交通を使った通勤のあり方に関する意見交換会を開催。

第1部では土井座長から、近江鉄道線が公有民営方式による上下分離に移行する意義等について講演が行われ、第2部では、本協議会や近江鉄道（株）の取組状況や沿線企業、自治体からの話題提供、第3部では、「新入社員に向けた公共交通を利用した通勤スタイルへの誘導」をテーマに意見交換を実施。

8 通学アンケート調査

公共交通を利用して通学できる仕組み作りに係る調査・研究の材料とするため、近江鉄道沿線の中学校、高校に通学する生徒の保護者に対し、通学アンケート調査を実施。

近江鉄道線の上下分離スキーム



令和5年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 収支決算見込み

(歳入)

(単位：円)

			予算額	決算見込額	差額	備考
款	項	目				
1	負担金	1 負担金	322,893,000	322,893,000	0	県負担金
			313,448,000	313,448,000	0	市町負担金
3	繰越金	1 繰越金	2,557,000	2,591,811	△ 34,811	
計			638,898,000	638,932,811	△ 34,811	

(歳出)

(単位：円)

			予算額	決算見込額	差額	備考
款	項	目				
1	運営費	1 会議費	1,500,000	700,000	800,000	協議会・分科会の運営
		2 事務費	300,000	200,000	100,000	契約印紙代、振込手数料等
2	事業費	1 事業費	630,937,000	630,937,000	0	補助金 (鉄道施設設備の整備および修繕)
			2,904,000	1,474,000	1,430,000	ブランドメッセージ・ロゴ制作委託
			2,000,000	2,000,000	0	木製ベンチ製作等委託
			700,000	693,000	7,000	近江鉄道線活性化交流会 近江鉄道沿線企業意見交換会
			300,000	298,100	1,900	通学アンケート調査
			0	1,600,000	△ 1,600,000	費用便益分析調査
3	予備費	1 予備費	257,000	0	257,000	
計			638,898,000	637,902,100	995,900	歳入決算見込額－歳出決算見込額 ＝1,030,711円を令和6年度 へ繰越見込

※甲良町は近江鉄道(株)への鉄道施設・設備の整備等に係る補助金(9,445,635円)を直接補助。
このため、近江鉄道(株)への自治体の補助金額は640,382千円である。

1. 活性化分科会の設置 [第7回法定協議会(R3.6.23)にて、再構築分科会ともに設置を決定]

目的 地域沿線自治体、事業者等が連携して近江鉄道線をはじめとした地域公共交通の利用促進の取組、鉄道サービスの向上、さらには近江鉄道線を軸とした交通ネットワークの充実強化等を図る。

構成 沿線市町及び県の交通政策担当課長、近江鉄道株式会社、有識者

座長 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 土井 勉 委員 [(一社)グローバル交流推進機構]

事務局 東近江市都市整備部公共交通政策課

2. 分科会の開催と主な協議の経過

年度	分科会開催回数	分科会における主な協議検討内容
令和3年度	R3.8.10～R4.3.24 (計6回開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会の設置目的と地域における近江鉄道線の必要性について共通認識 ・「近江鉄道沿線地域公共交通計画」(法定計画)に掲げる実現施策30項目中、最重点事業6項目を抽出 ・通勤、通学における公共交通の利用促進にむけた取組策の選定 ・近江鉄道利用者データ(ODデータ)の集約と活用方法、沿線各市町の利用促進事例の共有 ・定期券購入者動向データに基づく近江鉄道定期利用者実態分析 ・近江鉄道社員及び沿線市町職員による沿線企業、学校へのヒアリング訪問 ・沿線自治体若手職員、近江鉄道(株)社員による「近江鉄道利用促進担当者会議」の設置 ・沿線の高校生を対象にした通学利用促進にむけたワークショップの開催(近畿運輸局主催) ・近江鉄道利用満足度調査の実施 ・キャッシュレス決済の検討(デジタルチケット販売アプリ「RYDE PASS」の活用について検討)
令和4年度	R4.6.22～R5.3.16 (計7回開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・「第1回近江鉄道沿線企業意見交換会」の開催(2022年9月東近江市) ・通学利用者増に向けた利用促進の取組について検討(沿線高校、中学校訪問) ・利用促進担当者会議:上下分離にあわせた近江鉄道線ブランディング事業の検討 ・利便性の向上につながる近江鉄道駅舎修繕検討箇所の抽出、選定 ・キャッシュレス決済に関する先進地導入事例視察(長良川鉄道) ・「第1回近江鉄道活性化に取り組む皆さんの交流会」の開催(2022年11月19日東近江市) ・近江鉄道(株)主催による「近江鉄道全線無料デイ」(2022年10月実施)の効果確認 ・近江鉄道社員及び沿線市町職員による沿線企業、学校へのヒアリング訪問 ・近江鉄道駅に結節するフィーダー交通検討会議の開催(路線バスの利便性向上策検討) ・鉄道事業再構築実施計画に盛り込む利用促進、増収策等について検討

運営改善期間中の利用促進等の取組について

年度	分科会開催回数	分科会における主な協議検討内容
令和5年度	R5.5.24～R6.2.22 (計8回開催)	<ul style="list-style-type: none">・県産材を活用したベンチの制作と設置について検討(駅舎待合環境の向上)・フィーダー交通等強化検討会の開催(沿線地域を3エリアに区分して利便性向上策を検討)・近江鉄道全線乗車ワンコインキャンペーン、路線バス無料デー実施(東近江市、湖東圏域)・近江鉄道(株)主催による「ガチャフェス」の実施効果検証・「第2回近江鉄道活性化に取り組む皆さんの交流会」の開催(2023年11月愛荘町)・「第2回近江鉄道沿線企業意見交換会」の開催(2024年2月東近江市)・法定協議会での提案による通学定期負担軽減案の検討・上下分離後の通学定期負担軽減案の検討にむけた事前調査の実施(2024年2月から実施)・利用促進担当者会議: 新生近江鉄道ブランドメッセージロゴの取扱い基準の提案・近江鉄道駅舎等の待合環境改善策(ベンチ、モニュメント設置)の実施

3. 分科会での議論を通して得られた共通認識として

- ・我が国の地方ローカル鉄道再生のリーディングプロジェクトとして位置づけることができる。
- ・近江鉄道線は、「沿線地域のみならず滋賀県の発展において代えがたい不可欠なインフラ」であり、「**残す**」から「**活用する**」発想に転換していくことが重要
- ・近江鉄道線の潜在需要は掘り起していける余地がある。事業者や行政だけでなく様々な関係主体との連携が必要
- ・キャッシュレスや増便、接続の改善、運賃負担感の軽減、待合環境の改善等、利用者のニーズへの対応が必要
- ・持続的な沿線地域の発展や低炭素社会の実現を見据えた次代の公共交通利用者を育てていくことが必要

運営改善期間中の利用促進等の取組について

4. 分科会での議論から具現化した成果として

(1) 近江鉄道線の利便性向上、利用者増にむけた鉄道事業者と沿線自治体の一体感醸成

・利用促進策や利便性向上策の実施において、近江鉄道(株)と沿線各市町の施策を連動する機運が芽生えた。

(例)キャッシュレス決済導入、通学定期券割引検討調査の連携、路線バス等二次交通の結節利便性向上を図る市町連携 等

(2) 近江鉄道線の利便性向上、利用者増にむけた沿線企業との関係性構築

・企業独自の近江鉄道線や二次交通の維持存続、活性化策を地域社会貢献へと位置付ける機運が芽生えた。

(例)近江鉄道沿線企業意見交換会の開催、通勤時の公共交通利用促進、駅ネーミングライツ、通勤路やバス停留所の改善 等

(3) 近江鉄道線の利便性向上、利用者増にむけた住民団体等との関係性構築

・駅前のにぎわい再生や地域おこしに取り組む団体等の活動を近江鉄道利用促進につなげる機運が芽生えた。

(例)近江鉄道活性化に取り組む皆さんの交流会の開催、全線無料デイヤガチャフェス等にあわせたイベントの開催 等

(4) 近江鉄道線の潜在需要開拓、利用者育成にむけた沿線中学・高校等への啓発

・近江鉄道(株)と沿線自治体がともに直接学校に赴き、公共交通利用の重要性と利用促進について意見交換を重ねた。

(例)沿線高校、中学校、大学への訪問や意見交換。高校生ワークショップの開催、アンケートの実施、お得な利用方法の紹介 等

5. 今後の利用促進、利便性向上、まちづくりとの連携の取組について

近江鉄道線の持続可能な運営を目指し、鉄道事業者と自治体の役割分担の下、鉄道の安全運行の確保はもとより、利用促進や利便性の向上を図りながら、多様な主体との連携を深め、利用者数や収益の増加に向けて一体となって取り組んでいく必要がある。交通インフラとしての近江鉄道線を活かした土地利用計画、産業政策、文化政策などとの連携により、より魅力ある湖東地域の実現を進める契機とすることが期待される。

基本方針1 近江鉄道線を再生・活性化する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体	
①	安全運行を確保するための施設・設備の維持・整備	鉄道施設・設備の整備	PCマクラギ化、軌道の整備、橋梁の改修など	(一社)近江鉄道線管理機構 (国、県、沿線市町が補助)
④	通学定期券の購入促進	通学定期券購入補助	近江鉄道線、路線バスの通学定期券の購入支援	東近江市
			中学生以上の近江鉄道線、路線バス（角能線）の通学定期券の購入支援	愛荘町
⑤	通勤・通学における公共交通利用の促進	沿線企業、学校等へのアプローチ	沿線企業、学校へのアプローチを継続しつつ、定期券の販売促進と公共交通利用を働きかける。	近江鉄道(株)
		近江鉄道沿線企業意見交換会	沿線企業にESGやSDG'sの観点から公共交通を利用した通勤について議論してもらう会議の開催（9月開催予定）	近江鉄道(株)
⑥	快適性の向上	乗継改善	ダイヤ改正時に乗継改善を検討	近江鉄道(株)
⑧	割引乗車券・企画乗車券の導入	乗車券の販売・継続の検討	イベント・キャンペーン等に合わせた企画乗車券の発売、継続的に発売する通年発売型割引乗車券の販売・継続の検討	近江鉄道(株)
⑨	キャッシュレス決済の導入	デジタルチケットの活用	モバイルチケットの導入	近江鉄道(株)
⑩	駅周辺の駐車場・駐輪場整備	放置自転車撤去	日野駅に放置されている自転車の確認、撤去	日野町
		駐車場整備	日野駅前に駐車場を整備	日野町
		駐輪場整備	武佐駅前に駐輪スペースを整備	近江八幡市
		駐輪場増設工事	朝日大塚駅駐輪場を増設	東近江市
		パーク&ライド	市辺駅徒歩5分にある公有地を活用したパーク&ライド事業を実施	東近江市

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

基本方針2 近江鉄道線の二次交通を充実する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体	
⑫	二次交通ネットワークの維持確保・改善	コミュニティバス等の運行	近江鉄道線の各駅に接続する路線バス・コミュニティバス・デマンド型交通等の維持・確保	県、全市町
⑬	沿線市町・圏域における地域公共交通計画の策定・実施	甲賀市地域公共交通計画の実施	計画に基づき、公共交通の利用促進や利便性向上等の施策・事業を実施	甲賀市
		湖東圏域公共交通活性化協議会事業	路線バスの実証運行や予約型乗合タクシーの運行、地域公共交通計画の効果検証を実施	湖東圏域公共交通活性化協議会（彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町）
		東近江市地域公共交通計画の実施	東近江市地域公共交通計画に基づき、待合環境等の改善、駐輪場の整備、交通環境学習等を実施	東近江市
		近江八幡市地域公共交通計画の実施	近江八幡市地域公共計画に基づき、公共交通の利便性向上のため、市民バスの土曜日運行を実施する。また、市民が安心して暮らし続けられるよう、互助輸送など3次交通を充実を目指す。	近江八幡市
		米原市地域公共交通計画の実施	米原市地域公共交通計画に基づき、路線バスや乗合タクシーまいちゃん号の利便性向上や、駅周辺地域の活性化を図る。	米原市
		日野町地域公共交通計画の実施	日野町地域公共交通計画に基づき、町営バス南比線、中山線エリアで町営バスを廃止し、AIオンデマンド交通の本格運行を実施	日野町

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

基本方針3 近江鉄道沿線の街づくりを進め、地域を活性化する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体	
⑯	駅周辺のにぎわい創出	地域との連携	関係団体と連携した施策、企画の検討、実施	近江鉄道(株)、関係団体等
⑰	積極的な情報発信	メディア等の積極活用	インターネット、SNS活用による情報発信等	近江鉄道(株)
		沿線PR動画の制作	沿線PR動画を住民と共同で制作・公開	近江鉄道(株)
		モビリティウィーク&カーフリーデー	公共交通利用促進に関する啓発および施策を実施	日野町
⑱	各種イベントの実施・展開	まいばらり乗りフェス	米原東口広場を会場に乗り物をテーマとしたイベントの開催	まいばらり乗りフェス実行委員会
		とよさとひなめぐり	2、3月に町内の観光施設5か所にひな人形を設置し、町内周遊イベントを開催。	豊郷観光協会
		多賀ふるさと楽市	ガチャコンまつりとタイアップして、多賀大社前駅から多賀大社までの参道を中心に飲食・物産等の出展、模擬店の出店、文化等の発表	多賀ふるさと楽市実行委員会
		イベント列車の運行	近江鉄道線を楽しんでいただく企画列車の運行	近江鉄道(株)
		ガチャコンまつり	ガチャコンまつりの開催とこれにシンクロした地域イベントの開催	近江鉄道(株)、沿線自治体、地域団体
		米原曳山祭	米原駅周辺を会場に米原曳山祭を開催	米原曳山祭保存会
		モビリティマネジメント活動	日野町開催のイベントで公共交通の利用促進を実施	日野町
		日野駅から無料バスの運行	日野町内イベント開催時に近江鉄道日野駅から会場までの運賃補助を実施	日野町

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑱ 各種イベントの実施・展開	びわこジャズ東近江ジャストレインの運行	びわこジャズ東近江において、近江鉄道車内をステージとしたジャストレインを運行（4/27、28）	びわこジャズ東近江実行委員会
	ガチャフェス連携イベントの開催	近江鉄道日野駅の利用促進のため、近江鉄道ガチャフェスの日と連携し、イベントを開催	（一社）こうけん舎、日野駅前通り共栄会等
⑲ 自転車を活用した観光の促進	レンタサイクル事業	レンタサイクルの貸し出し	多賀町
	レンタサイクル事業	レンタサイクルの貸し出し	米原市、五環生活
	自然観光促進事業	米原駅を玄関口とした広域周遊やビワイチ、ビワイチプラスの推進	米原市
	三輪自転車利用促進と生活圏の活性化	地域の施設に三輪自転車を設置し、地域内の観光促進を図るとともに、高齢者の移動支援として実施	愛荘町
	サイクルトレインの有効活用	サイクルイベント、レンタサイクルとの連携など	近江鉄道(株)

基本方針4 関係者が連携・協働して地域公共交通の利用を促進する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑳ 交通環境学習、乗り方教室、出前講座等の実施	交通環境学習	公共交通について、座学あるいは利用方法等の実地で学習	県、市町、バス事業者など
	小学生体験学習支援	小学生の公共交通を利用した体験学習に対する支援	びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会
㉑ 沿線地域住民や利用者との意見交換	近江鉄道みらいファクトリータウンミーティング	沿線住民と近江鉄道社員との対面式による意見交換	近江鉄道(株)
	近江鉄道沿線地域で頑張る皆さんの交流会	ガチャフェス賛同団体など近江鉄道沿線地域で活動する団体の意見交換（11月開催予定）	近江鉄道(株)
㉒ 近江鉄道パートナーズクラブの拡大	近江鉄道パートナーズクラブの拡大	会員制度の見直しによる裾野拡大と地域密着度向上	近江鉄道(株)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体	
②③	関連グッズの企画・販売	グッズ制作、販売	コラボを中心とした新規商品の開発と既存商品の販売拡大	近江鉄道(株)
②④	ふるさと納税制度等の活用	ガバメントクラウドファンディング	行政だけでなく、多くの人々ともに支えていくことを目的にガバメントクラウドファンディングを実施	東近江市
②⑤	地域の特色を活かした魅力あふれる駅づくり	カフェ運営等	日野駅観光案内交流施設「なないろ」でのカフェ運営と日野駅の清掃活動等	(一社)こうけん舎、内池クリーンクラブ
		ボランティア駅長任命および副駅名称の導入拡大	「つなぐ駅長」の活動および副駅名称の導入拡大	近江鉄道(株)
		駅ギャラリー作品展	愛知川駅コミュニティハウス「るーぶる愛知川」にて1ヶ月ごとに著名人の多彩な作品を展示	(一社)愛荘町観光協会
		もんぜん市	多賀大社前駅において、地元農家が生産した野菜を販売(週3回)	もんぜん市運営協議会
②⑥	沿線地域や学校等と連携した駅周辺の美化活動や駅の保存活動	駅周辺の美化活動	新八日市駅舎および自転車駐車場の清掃活動	八日市清水総自治会 近江鉄道みらいファクトリー
			甲賀市内各駅清掃活動、装飾等	一期の会 近江鉄道みらいファクトリー
			日野駅舎やホーム、周辺の美化作業を実施	(一社)こうけん舎(内池クリーンクラブ、地元ボランティア等)
		花壇の整備	愛知川駅前花壇の整備	いち市ボランティアの会
②⑦	他の地域鉄道との連携		ガチャコンまつりでの他社ブース設置、鉄道むすめコンテンツを活用したコラボグッズの販売、広告バナーなど	近江鉄道(株)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

基本方針5 ICT等の活用により多様なニーズに対応する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑳ 人の移動実態等の定量的な把握・分析	顧客満足度調査	近江鉄道定期券利用者を対象に、利便性や快適性についてのアンケート調査を行い、前年度調査との比較分析を行う。	近江鉄道(株)

令和 6 年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 事業計画（案）

令和 6 年度から近江鉄道線の運営は、公有民営方式による上下分離体制となり、近江鉄道株式会社は鉄道の運行や利用者サービスの向上に専念し、一般社団法人近江鉄道線管理機構は鉄道施設等の維持管理を実施することになる。

これに伴い、今後当協議会としては両鉄道事業者の事業やサービスについて議論するとともに、地域公共交通計画および鉄道事業再構築実施計画の進捗管理および評価を実施していく。

1 会議の開催

① 協議会：2 回程度開催

日程	内容
10 月	地域公共交通計画に基づく運営改善期間の目標達成状況分析および新体制始動の状況報告 ほか
3 月	地域公共交通計画に基づく取組内容等の報告および令和 7 年度事業計画・予算を協議

② 幹事会、担当課長会議等：必要に応じて開催

2 新生近江鉄道出発式典および出発式の開催への支援

令和 6 年度から近江鉄道線の運営が新体制に移行するため、近江鉄道株式会社、一般社団法人近江鉄道線管理機構、滋賀県および沿線市町が実施主体となり、令和 6 年 4 月 6 日に開催する式典および出発式を支援する。

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会収支予算(案)

1. 歳入予算

(単位：千円)

款	項	目	予算額	備考
1	負担金	1 負担金	750	県負担金
			750	市町負担金
3	繰越金	1 繰越金	1,030	令和5年度より
合 計			2,530	

2. 歳出予算

(単位：千円)

款	項	目	予算額	備考
1	運営費	1 会議費	1,200	協議会の運営
		2 事務費	300	振込手数料等
2	事業費	1 事業費	730	新生近江鉄道出発式典の開催
3	予備費	1 予備費	300	予備費
合 計			2,530	

令和 6 年度一般社団法人近江鉄道線管理機構事業計画 (令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

1 経緯

近江鉄道は 120 年以上もの間、沿線住民の移動を支えてきましたが、沿線人口の減少やモータリゼーションの進展等により年々利用者が減少するなか、長期にわたり営業損失が継続し、今後も利益が見込めないことや、今後、老朽化した施設設備の更新に多額の設備投資が必要となるなど、交通事業者の経営努力だけで事業を継続することが困難な状況となりました。令和元年 11 月に滋賀県及び沿線 5 市 5 町は地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会（以下「法定協議会」という。）を設置し、今後の対応について協議を進めてきました。令和 2 年 3 月の第 2 回法定協議会において、「近江鉄道線の全線存続」を決定、同年 12 月の第 5 回法定協議会では「列車運行は近江鉄道株式会社が担い、線路や橋りょうなどの鉄道施設等は滋賀県及び沿線 5 市 5 町で設立する鉄道施設管理団体が保有する公有民営方式の上下分離へ移行」が決定しました。令和 5 年 1 月に滋賀県及び沿線 5 市 5 町は、一般社団法人近江鉄道線管理機構（以下「機構」という。）を設立し、機構において令和 6 年 4 月 1 日から上下分離へ移行するため準備を進めてきました。

2 方針

次の 2 つの方針を定め、もって沿線住民に継続して快適で安全な輸送サービスを提供し、沿線地域の活力に満ちたまちづくりに貢献していきます。

(1) 安全方針

近江鉄道株式会社と協力・連携の上、常に「安全」を基本として事業を推進し、次のとおり安全に係る行動規範を掲げ、安全、安心で安定な運行体制を構築します。

＜安全に係る行動規範＞

ア 一致協力して輸送の安全の確保に努めます。

イ 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。

ウ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。

エ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と認められる取扱いをします。

オ 事故又はそのおそれのある事態若しくは災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼすおそれのある事態が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。

カ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。

キ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

ク 第二種鉄道事業者である近江鉄道株式会社との連携を密にします。

(2) 事業方針

公有民営方式の上下分離の初年度として、これからの機構の安定した運営を行うために土台づくりを図る年度と位置づけ、安全を基本に以下の事業に取り組みます。

- ア 列車運行の基礎となる線路、電気設備及び車両などの鉄道施設の維持管理及び設備投資を適切に実施し、安全、安心で安定の輸送を徹底します。
- イ 運輸安全マネジメント制度に基づき構築する安全管理体制をP D C Aサイクルにより継続的に改善することで安全性の向上を図ります。
- ウ 自然災害や重大事故など異常事態に対応できるよう安全管理規程の遵守、近江鉄道株式会社との連携及び滋賀県、沿線自治体との情報共有体制の構築をし、危機管理体制の強化に努めます。
- エ 上記の他、必要な事業を実施します。

3 機構運営のため以下の会議を開催します。

- (1) 社員総会
- (2) 理事会
- (3) 構成団体担当部長会議及び構成団体担当課長会議
- (4) 安全推進会議
- (5) 契約審査委員会

令和6年度 一般社団法人近江鉄道線管理機構収支予算

1. 歳入予算

(単位：円)

科目	予算 (A)	前年度予算 (B)	増減額	備考
補助金及び負担金	1,811,804,000	66,221,000	1,745,583,000	国、県、市町からの補助金及び負担金
雑収入	163,298,309	240	163,298,069	寄附金
繰越金	77,691	8,538,760	-8,461,069	前年度繰越金
計	1,975,180,000	74,760,000	1,900,420,000	

2. 歳出予算

(単位：円)

科目	予算 (A)	前年度予算 (B)	増減額	備考
設備投資費	1,052,397,000	0	1,052,397,000	鉄道施設等の更新費用
保守管理費	574,919,000	0	574,919,000	鉄道施設等の修繕、維持管理費用
人件費	47,563,000	68,046,000	-20,483,000	職員等人件費等
諸経費	300,301,000	6,714,000	293,587,000	機構運営事務費、諸税等
計	1,975,180,000	74,760,000	1,900,420,000	

① 安全運行・体制を確立し、お客さまから信頼される鉄道を目指します

項目	概要
体制	<ul style="list-style-type: none"> 管理機構や県・沿線自治体と連携した安全運行・体制の確立 西武グループ鉄道三社会(西武鉄道・伊豆箱根鉄道・近江鉄道)による技術・知見の共有による従業員のスキルアップ
処遇	<ul style="list-style-type: none"> 処遇改善(ベースアップ・福利厚生等)の実施による雇用の継続と確保 労働環境の整備(八日市乗務員宿泊所建替え等)

② 沿線地域と連携し、にぎわいの創出・利用促進策を実施し、お客さまや沿線住民から愛される鉄道を目指します

項目	概要
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ガチャフェスなどの連携をきっかけとして、沿線団体との取組みの拡充 沿線のお祭り、イベントとの連携 沿線企業との連携(企業意見交換会、地酒電車、麒麟滋賀工場50周年企画等) みらいファクトリーを通じ、鉄道社員の沿線地域への積極的な関与(パートナーズクラブ、えきかつ、PR動画等)
需要喚起	<ul style="list-style-type: none"> ガチャフェスの継続実施(10/19) シルバーパスの継続 こども夏休み10円フリーの継続 季節ごとの装飾電車の運行(七夕、ハロウィン、クリスマス等)

③ 利便性改善に取り組み、お客さまサービスの向上を目指します

項目	概要
施策	<ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス決済の導入検討 ダイヤ改正

2024年3月16日(土)

近江鉄道線ダイヤ改正について

近江鉄道株式会社

近江鉄道線では、お客さまにご利用いただきやすいダイヤを目指し、2024年3月16日(土)に本線・多賀線の一部電車の時刻および行先を変更いたします。

◆主な変更点

本線：米原駅 東海道新幹線下り最終列車との接続を図ります。

平日・休日ともに米原～彦根間の最終電車を繰り下げ、東京方面から米原駅に到着する東海道新幹線最終のこだま号との接続を図ります。

本線：彦根駅 平日夜の JR 琵琶湖線上り電車からの乗継を改善します。

平日夜 20 時台の彦根駅を発車する一部の電車について時刻の繰り下げを行い、京都方面から到着する JR 琵琶湖線との接続を改善します。

本線・多賀線：高宮駅 平日夜の上り方面への多賀線と本線の乗継を改善します。

平日夜 19 時台の高宮駅について余裕をもってお乗換えいただけるよう、多賀線高宮行きの一部電車の時刻を見直し、乗換時分を改善します。

本線：貴生川駅 休日朝の JR 草津線下り電車への乗継を改善します。

休日朝 8 時台の貴生川駅に到着する一部の電車について、草津方面へ向かう JR 草津線の列車との接続を改善します。

■時刻表はこちらをご覧ください。■

<https://www.ohmitetudo.co.jp/railway/ride/timetable/>